

NIPPON防災資産



友の会講演会

「燕三条と信濃川」と題して、信濃川・大河津分水と燕三条地域の魅力を語る講演会が開催されました。



日時：令和7年11月22日(土)14:00～16:00

会場：燕市分水福祉会館

人数：48名

講師：株式会社MGNET代表取締役 武田 修美氏

司会：BSN新潟放送局 大塩 綾子氏

主催：NPO法人信濃川大河津資料館友の会



燕三条のものづくりと信濃川・大河津分水の歴史や関係性についてご講演いただき、それらの魅力の伝え方について意見交換を行いました。

開会挨拶をするNPO法人信濃川大河津資料館友の会の岡村理事長。トークセッションでもご登壇されました。



燕三条工場の祭典の実行委員長も務めたことがある武田様からは、「“伝える”よりも“伝わる”ことが大切で、大河津分水には十分なポテンシャルがある」とお話をいただきました。



司会とトークセッションのコーディネーターを担っていたBSN新潟放送の大塩アナウンサー。自身のおいらん役の体験談も交えて大河津分水の魅力を伝えてくださいました。

参加者の声



- ・ 武田さん、大塩さん、岡村さんの、それぞれの想いが感じられる素晴らしい内容でした。
- ・ あらためて大河津分水の魅力がたくさんあることに気づかされました。
- ・ 私もできるところから信濃川や大河津分水の魅力を伝えたいと思いました。



トークセッションでは、信濃川や大河津分水の魅力を“伝える”ようにするためには、多様な視点や切り口で発信することが大切であると意見が交わされました。